

2017 年度第 1 回関西支部例会のご案内

ご挨拶

梅の花の美しい季節となりましたが、会員みなさまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。2016 年 9 月 24 日の関西支部総会にて、アレックス林支部長の後を引き継ぐこととなりました関西大学の岡本真由美です。14 年前に本学会に入会して以来、関西支部は私にとって大きな学びの場でありました。その支部にどのように貢献できるのか、自分の非力さに足のすくむ思いではありますが、支部会が活発な研究・実践・事例報告の場となるよう、そして、新鮮な好奇心と自由闊達な議論に満ちた場となるよう、誠心誠意頑努めてまいります。今後ともなにとぞご理解とご協力くださいますよう、心よりお願い申し上げます。

さて、2017 年度第 1 回目の支部会を下記のとおり開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。ご発表者に則定隆男先生とキセリョフ・エフゲーニ先生をお迎えし、出来たてほやほやの関西大学梅田キャンパス Me RISE で開催いたします。会員みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

記

日時：2017 年 4 月 22 日（土）14：00 ～ 17：00

会場：関西大学梅田キャンパス Me RISE 7 階 701 号室

（後段の地図をご参照ください。）

<http://www.kansai-u.ac.jp/umeda/access/index.html>

スケジュール：

14：00 開会 支部長挨拶

14：10 ～ 15：10 研究発表（p.3 参照）

“Russian Business Culture: Learning About Business”

Kiselev Evgeny

（関西学院大学研究員、神戸市外国語大学非常勤講師）

15：10 ～ 15：25 休憩

15：25 ～ 16：25 研究発表（p.4 参照）

「本学会におけるこれまでの研究とこれからの研究」

則定隆男 （関西学院大学名誉教授）

16：30 ～ 17：00 支部総会

支部会終了後、懇親会を開催いたします（会費 4,000 円程度）。

* ご参加のご連絡は、関西支部事務局（jbca.kansai@gmail.com）までお願いいたします。

以上

発表要旨

“Russian Business Culture: Learning About Business”

Kiselev Evgeny

(関西学院大学研究員、神戸市外国語大学非常勤講師)

Rapid changes in socioeconomic and political environments, which were triggered by the collapse of the Soviet Union in 1991, are called the “paradigm shift” to imply the scale of changes in Russian society which accompanied this process. Surprisingly, to date there were no attempts to provide an integrated empirical evaluation of cultural impact of this paradigm shift by means of existing theoretical frameworks. This study supports the view that change in the Russian environment gave birth to a cultural and linguistic phenomenon, which is still waiting for its thoughtful historical evaluation.

In this study I am trying to depict the cultural change in post-Soviet Russia using traditional dimensional frameworks, the analysis method from corpus linguistics and the analysis of modern Russian business education. The Sapir-Whorf hypothesis is utilised to link together linguistic empirical results to culture. Even though the Sapir-Whorf hypothesis is grounded in the concept of linguistic relativity, which assumes that linguistic categories and usage only influence thought and certain kinds of non-linguistic behaviour, this study aims to examine whether changes in the semantic landscape can penetrate Russian culture in the long term.

In this presentation I am going to discuss modern Russian business language and introduction of Western business education. I will also review how Russian culture is portrayed in Hofstede’s and related cultural studies.

本学会におけるこれまでの研究とこれからの研究

則定隆男

(関西学院大学名誉教授)

本学会は、長く「日本商業英語学会」として活動してきた。輸出者と輸入者との間における英文書簡が研究対象であった。丁度それは、わが国が貿易立国と言われて来た時代であった。

しかし、その時代は大きく変わり、国際ビジネスは、貿易にとどまらず、様々な形態で拡大発展してきた。また、その通信手段も書簡以外に多様なメディアが用いられるようになった。

この時代の変化に対応して、本学会は、「国際ビジネスコミュニケーション学会」と改称した。そして、その目的として、「国際取引および国際経営におけるコミュニケーションの研究」と明記した。かつて貿易商務の知識が求められたように、今は経営の知識も求められる。

また、「英語」に代わり「コミュニケーション」が学会名称に用いられたことは、研究の範囲がより拡大したことを意味する。

今回の発表においては、過去、現在、未来のビジネスの状況と、そこで展開される研究について私見を述べたい。

＝ 関西大学梅田キャンパス MeRISE へのアクセス ＝

JR 高架に沿って新御堂筋を越え、北に数分です。1 階は Starbucks です。

ACCESS アクセス

関西大学梅田キャンパス KANDAI Me RISE

〒530-0014 大阪府大阪市北区鶴野町1番5号



電車

阪急「梅田駅」茶屋町側から
徒歩5分

 地図に経路を表示する

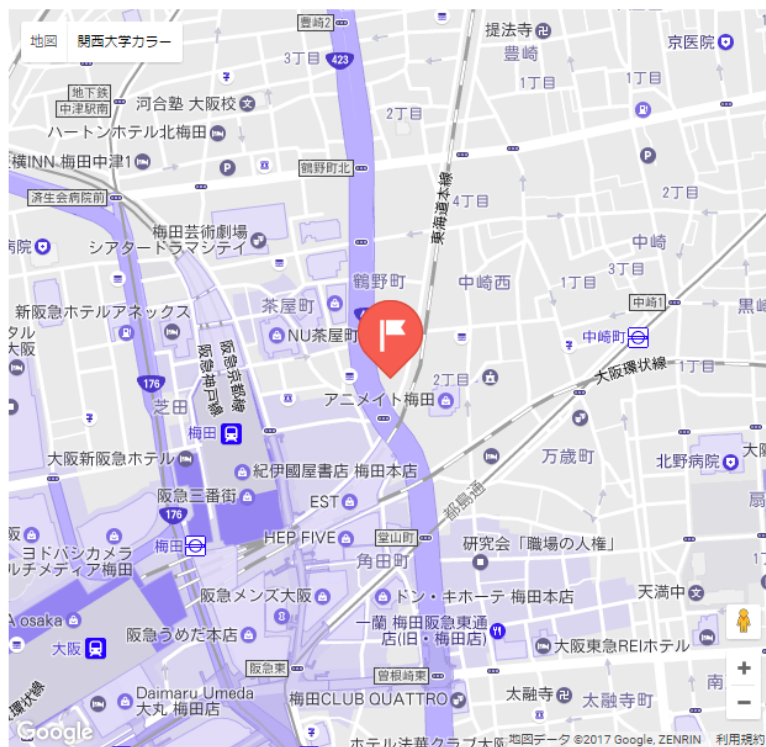
JR「大阪駅」から徒歩10分

 地図に経路を表示する

※ 梅田キャンパスへお越しの際は、公共の交通機関をご利用ください。

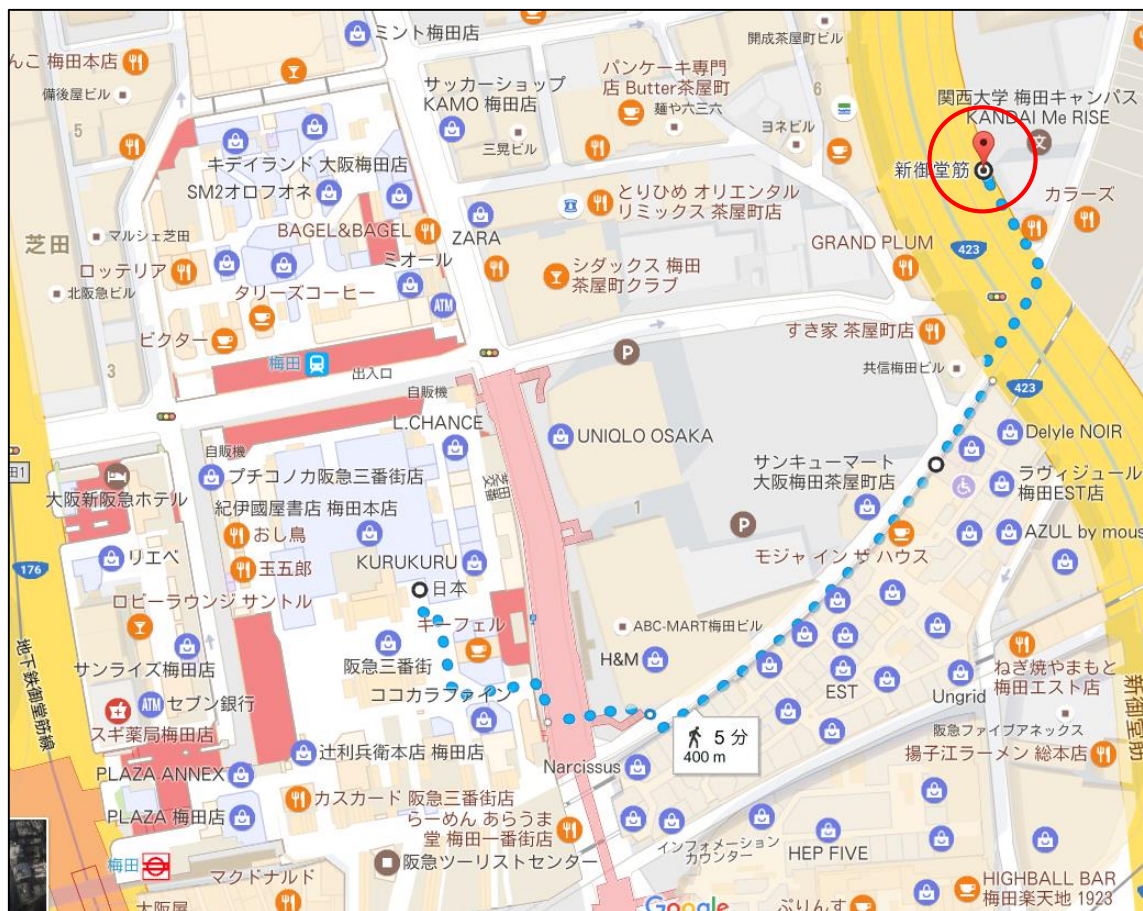
梅田キャンパスオフィス

関西大学梅田キャンパスKANDAI Me RISE2階
(TEL) 06-4256-6410



<http://www.kansai-u.ac.jp/umeda/access/index.html>

経路拡大図



〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 関西大学商学部 岡本研究室
 国際ビジネスコミュニケーション学会 関西支部長 岡本真由美
 Tel. 06-6368-1121 E-mail: jbca.kansai@gmail.com